

～高齢者の困りごと・心配ごとにはどうしたらっ～

## 高齢者支援センターにご相談ください

例えば…



### 【生活(い)い】

\*掃除や洗濯、料理ができなくなった  
\*車に乗れなくなり、買物に困る

### 【認知症(い)い】

\*物忘れが多くなった  
\*「財布を盗られた」など被害妄想を訴える



### 【身体(い)い】

\*起き上がり・立ち上がりが難しくなった  
\*歩くとフラフラして転びそう



### 【制度や教室(い)い】

\*介護保険の制度を知りたい  
\*同世代が集まっているところを知りたい

このような困りごと、心配ごと、知りたいことがありますたら、お気軽にご相談ください。

○まずお話を聞いて、どうすれば困っていることや不安が軽減し、解消されるかを一緒に考えます。

○困りごとが解消、軽減されるように、支援サービスや制度について説明や紹介を行います。

○その他、家族が抱える介護問題や、生活に関する相談の支援を行います。

また、地域の見守りとして、担当校区の「一人暮らしの高齢者」や「高齢者世帯」のお宅への訪問も行っています。

相談したいことがありましたら、左記の連絡先までお電話ください。

### 校区別の相談先

#### \*あつみの郷

(田原中部小、衣笠小、田原南部小)  
☎22-6784

#### \*田原市社会福祉協議会

(野田小、泉中、赤羽根中)

☎45-3611  
(伊良湖岬小)

☎34-6630

#### \*福寿園

(東部中、童浦小)

☎27-0882

(亀山小、中山小、福江小、清田小)

☎32-1788

～生活のちょっとした困りごとを地域の力で解決へ～

## 田原市生活支援ネットワーク



### 【生活支援ネットワーク】

毎日の生活の中にある「ゴミ出しなどのちょっとした困りごとを、ご近所の方(サポーター)にお手伝いをしてもらい、そのお礼に地域通貨【菜】をお渡しする《地域でささえあいネットワークボランティア活動》です。

今回は、実際にサポーターとして活動されている方に、お話を聞きしました。



牧野和代さん

「今から伺っても良いでしょうか？」

「はい、お願いします。」

「このようなやり取りから始まる、それが『生活支援ネットワーク』です。私が行っているのは『ゴミ出しをお手伝いするボランティア』です。」

「ゴミステーションへゴミを出すことが困難な依頼者の代行をしています。同じ地域ですから、我が家の物と一緒に出せるので、私にとって大きな負担はありません。短時間で終わるので、依頼者の心の負担を軽減するための地域通貨『1000菜』も、2回に1枚いただいています。」

市内では、生活支援ネットワークサポーターとして、依頼者の日常生活での様々な困りごとを、多岐にわたりサポートされている方がたくさんいらっしゃいます。

私の活動は些細なものです。自分にとっては容易なことでも、依頼者にとっては大きな負担や悩みとなっていることがあります。このような困りごとを解決するのが、生活支援ネットワークの活動です。

登録後、地域の依頼者からご相談があると、社協からお手伝いが可能かどうか尋ねてくれるので、自分の都合に合わせて判断することができず。

小さな手・小さな力でも大きな助けになるボランティアだと思っています。

サポーターを募集しています。

問合せ

田原市  
社会福祉協議会  
☎23-0610